

# 町田工業高校 よくある質問

## 【町田工業の教育・特色について】

**Q1 町田工業高校が他の工業高校と違うのはどんなところですか。**

A1 本校は都内唯一の総合情報科の工業高校です。1年生では全員が「総合情報科」として情報デザイン、情報テクノロジー、電気システム、機械システムの4系列について幅広く学びます。そこで自分に合った系列を選び、2年生から専門の系列に分かれます。入学前に自分の専門を決めなければならない工業高校が多い中、本校では1年生の授業を通して自分に合った系列を選び、専門性を磨いていくことができるのが特徴です。

**Q2 工業高校と普通高校の授業の違いは何ですか。**

A2 大学などで学ぶ専門科目が高校から設置されています。1年生は工業の基本的な内容を学ぶ「工業技術基礎」があります。また、2年生からは、実習をはじめとする系列独自の専門科目をじっくり学びます。そして3年生では、生徒が主体的に設定した工業に関する課題について、1年間を通じて課題を解決する力を育てる「課題研究」という授業があります。

**Q3 課題研究とはどのような授業なのでしょう。**

A3 3年次に3時間連続で行う課題解決型の授業です。工業高校で学んだ知識技能を生かして、自ら設定した課題を解決する能力を身に付けます。例えば、ゲームの好きな生徒はVRゲームを制作し、QRコードに興味をもった生徒は立体模型から読み込めるかの実験を行っていました。3学期には、5日間に及ぶ課題研究発表会が開催されます。生徒たちは課題研究での学びを通して、プレゼンテーション能力を大きく伸ばしています。

**Q4 普通教科と専門教科の授業数はどうなっていますか。**

A4 1年生は普通教科21単位、専門教科8単位。2年生は普通教科15単位、専門教科12単位、選択教科2単位。3年生は普通教科13単位、専門教科10単位、選択教科6単位となっています。  
\*1単位とは1週間の時間割の中に授業が1コマあることをいいます。

**Q5 町田工業高校の施設・設備について教えてください。**

A5 総合情報科として最新のコンピュータが約200台あります。また、金属や木材を加工できる装置や電気の発電送電などが行える実習設備があります。

**Q6 実習の授業はどのように行いますか。**

A6 3時間から4時間の連続した実技の授業で、授業毎にテーマがあり、新しいことが学べます。レポートといわれる報告書を提出します。

**Q7 工業高校にはどのような生徒が向いていますか。**

A7 ものづくりが好き、学習したことを形に出来る、コンピュータに興味がある、コツコツ取り組める、また、勉強が苦手でも新しいことに挑戦するという気持ちで学校生活に向き合える生徒に向いています。

**Q8 どのような資格が取れますか。**

A8 社会で役に立つ資格が数多く取得できます。情報系では IT パスポート、基本情報技術者などの国家資格や Cisco ネットワークアカデミーの認定資格なども取得可能です。電気系では第二種電気工事士に毎年 10 名以上の合格者が出ています。

**Q9 資格以外に工業高校で勉強した成果を生かす場面はありますか。**

A9 理系大学に進学した卒業生からは、実習で主体的に学んだ経験が大学での学びに直結している、レポートの書き方を高校で学んでよかったという声があります。また卒業後、社会人として働くために求められる基礎力を身に付けさせています。

**Q10 女子生徒はどれくらいいますか。**

A10 毎年 2 割から 3 割の女子生徒が入学してきます。

**Q11 Tokyo P-TECH について教えてください。**

A11 日本 IBM 株式会社と片柳学園（日本工学院八王子専門学校）と連携して、これからの IT 人材として必要な最先端の技術と知識を育成するプログラムです。日本では本校が初の取り組みとなります。

**Q12 海外と交流する機会はありますか。**

A12 海外学校間交流推進校として、ベトナムのフォンン大学との間で姉妹校提携を締結し、キムリエン高校とも毎年交流を図っています。また、夏休みの期間には、現地を訪れる海外スタディツアーを実施しています。青年海外協力隊の活動現場や、ベトナムに拠点を置く日本企業などを視察し、グローバルな視点でさまざまな体験を通して学びます。参加した生徒は大きく成長した姿を見せてくれています。

**Q13 生徒はどのような地域から通っていますか。**

A13 ほとんどの生徒は町田市内から通っています。八王子市、稲城市、多摩市からも通っている生徒がいます。

## 【学校生活について】

**Q14 校則はどうか。**

A14 いつ社会に出ても恥ずかしくない、社会で通用する人になれるように頭髪、服装、挨拶などに力を入れて指導しています。

**Q15** どんな部活がありますか。

A15 特徴的な部活としてはフラダンス部やラグビー部、マシンクラフト部、ロボット部等があります。詳しくは部活動のページをご覧ください。

**Q16** 部活動への加入率はどのくらいですか。

A16 1年生はなるべく全員加入してもらっています。学校全体では生徒の7割が加入しています。

**Q17** 学校行事について教えてください。

A17 体育祭や文化祭、課題研究発表会、マラソン大会などがあります。

**Q18** 先生方は、行事に対してどのような関わり方をされているのでしょうか。

A18 生徒が主体的に活動できるように陰から支えたり、クラスを力強くけん引していく担任もいます。

**Q19** 自転車通学はできますか。

A19 自転車の保険加入が確認され、生徒指導部から許可が出れば通学可能です。

**Q20** スマートフォン等の扱いは学校としてどのようにお考えですか。

A20 情報通信機器として適切に使えるように様々な場面で指導しています。また、授業で活用している場面もあります。

**Q21** Twitter・Facebookなどソーシャルメディアの利用について、学校としてどのように対応しているのでしょうか。

A21 不適切な使用をしないように入学後から安全教育をおこなっています。また、実際に不適切な利用が確認された場合は、家庭と連携し個別に対応を行っています。

**Q22** いじめに対しては、どのような対応・指導をしているのでしょうか。

A22 年3回のいじめ防止アンケートの実施や、生徒の様子を細かく観察し早期発見に努めています。いじめに繋がるような行為に対しては生徒指導部を中心として全教員で対応をしています。

**Q23** 悩みなどをかかえている生徒に対して、どのような対応をしていますか。

A23 生徒が相談できる場所と機会の提供を行っています。学期に1回は担任面談を実施しています。また、保健室やスクールカウンセラーとの相談も出来ます。

**Q24** スクールカウンセラーはいますか。どのような相談ができますか。

A24 原則毎週水曜日に学校に来ています。生徒だけでなく保護者も様々な相談ができます。

**Q25 入学時にかかる費用はどれくらいですか。**

A25 令和2年度入学生は以下のようになっています。

項目	金額
入学考査料	2,200円
入学料	5,650円
授業料 ※就学支援金制度あり	118,800円 (年額)
学校徴収金 ※検定料、遠足費用、芸術鑑賞教室ほか	40,000円 (年額)
修学旅行積立金	42,000円 (年額)
生徒会費	4,500円 (年額)
PTA会費	5,000円 (年額)
教科書代	約19,000円
制服代 ※希望品を除く	約35,750円 (男子) 約35,640円 (女子)
体育用品 ※希望品を除く	15,300円
実習服	8,298円
関数電卓	2,100円
美術教材費 * 1年生芸術選択者のみ	3,200円

**Q26 学費補助や就学支援はどうなっていますか。**

A26 就学支援金制度や給付型奨学金などがあります。

**Q27 学校生活で特別な支援や配慮が必要な場合、どのような支援体制がありますか。**

A27 入学前に個別の支援相談カードを全員に記入してもらっています。また、入学後は特別支援教育委員会や特別支援コーディネーター、スクールカウンセラー、養護教諭、担任が連携し、困っている生徒への対応を話し合っています。

### 【学習指導・進路指導について】

**Q28 学力を伸ばすために、どのような対策をされていますか。**

A28 学カスタンダード、技能スタンダードを設定し、入学時の学力把握を行い、年間を通じて指導する体制があります。夏休みには各教科での補習が行われています。今年度からリクルートのスタディサプリを取り入れたオンラインでの学習指導も行っています。

**Q29 卒業後の進路について教えてください。**

A29 卒業生の約50%は就職、約50%は大学・短大、専門学校へ進学をしています。本校の学校斡旋による進路決定率は、毎年100%です。地元企業とのつながりも深く、企業の中核で活躍する先輩方も数多くいます。大学新卒では入社することが難しい大手企業にも就職しています。求人件数は、毎年2000件以上あります。

**Q30 工業高校から大学に進学できますか。**

A30 卒業生の約10%は大学に進学しています。工業高校で3年間しっかり勉強して、指定校推薦で大学を目指す生徒も多くいます。指定校推薦は、理系だけでなく文系の四年制大学、短期大学からも多数いただいています。

**Q31 自分の将来を考えるキャリア教育は、どのように行われていますか。**

A31 入学時から3年間を見据えたキャリア教育を実施しています。1年生では社会人講演、2年生ではインターンシップ、工場見学などをおこなっています。

**Q32 インターンシップはありますか。**

A32 2年生の希望者に対して実施しています。2月に3日間企業に行っています。昨年は約40社の協力企業がありました。

## 【入試について】

**Q33 入試について教えてください。**

A33 令和2年度入試については推薦入試で定員の40%を募集しました。推薦入試では集団討論、個人面接、実技検査を行いました。実技検査では、一定の時間内でキーボードでのタイピングを行いました。

**Q34 受検生へのアドバイスはありますか。**

A34 中学校の基礎的な学習をしっかりとってください。また、ものづくりの楽しさや、情報分野に興味をもってください。

## 【今後の見学会・説明会の予定】

- |           |                   |              |
|-----------|-------------------|--------------|
| ・学校見学会    | 8月13日(木) 10時 14時  | オンライン開催(要予約) |
|           | 8月14日(金) 10時 14時  | オンライン開催(要予約) |
| ・第1回学校説明会 | 10月24日(土) 10時 14時 |              |
| ・授業体験会    | 11月7日(土) 10時      |              |
| ・第2回学校説明会 | 11月14日(土) 10時 14時 |              |
| ・第3回学校説明会 | 12月12日(土) 10時 14時 |              |

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、変更になることがあります。

\*詳しくはホームページをご覧ください。